

混天神づくり

11月24日(木)、奥津公民館で泥天神人形作り教室がおこなわれ、地元の方たち12人が、天神様作りに挑戦しました。

天神は、学問・雷よけの神として知られていますが作州

地方では3月3日の雛節句に、男児の出産を祝つてまつる習

慣があります。

田んぼの中から掘り出した粘土を使い、人形にしますが焼き入れはせず乾かしただけの天神様は田圃へ返すとすぐに土に戻ります。

参加者は見本の人形と見比べながら形作っていました。出来上がった人形はしばらく

乾燥させ、後日色づけをして完成しました。

12月16日(金)、鶴喜保育園の年長児14名が地区のみのり会のお年寄りたちとお正月のしめ縄飾りづくりを行いました。

子供たちに地域の伝統行事を体験してもらおうと長年続けられているものです。

園児たちはお年寄りに元気にあいさつしたあと一緒に飾りづくりに挑戦しました。「次はここをこう持つ。」と教わりながらおよそ30分で立派なしめ縄飾りができました。園児たちはお礼に保育園の発表会で発表した歌を披露しました。

子育て支援センタークリスマス会

12月17日(土)、ペスタロツチ館夢ホールで子育て支援セ

ンターのクリスマス会が行われ多くの親子が訪れました。

オープニングの寸劇「大きなかぶ」では、先生たちの楽しい動きに会場に訪れた子供たちも、思わずつられて踊りだしていました。

試合はシングルス、ダブルスで行われ、とも白熱したゲームになり、会場から大きな声援が送られていました。

11月27日(日)、鏡野町文化スポーツセンターで第2回鏡野町小学生バドミントン大会が開催され38名の選手が参加しました。

試合はシングルス、ダブルスで行われ、とも白熱したゲームになり、会場から大きな声援が送られていました。



鶴喜保育園正月飾りづくり

